

- 安部治彦：ICD 植え込み患者を取り巻く心理的・社会的状況の分析。Rhythm of the Heart, in press
- 安部治彦：わが国の ICD 患者の就労の実態。Medical Tribune 2005 年 9 月 22 日、pp82-83
- 河野律子、安部治彦：Bedside Teaching. 神経調節性失神の運動療法。呼吸と循環 in press
- 中島 博、和田 修、内藤勝敏、長谷川利次。放射線が植え込み型ペースメーカーに与える影響 \_\_新しい常識\_\_。Therapeuti Research 26:1869-1872, 2005
- 中島 博、和田 修、内藤勝敏、長谷川利次。診断用一般撮影装置が植え込み型デバイスに与える影響。Therapeuti Research 印刷待ち

#### (中村班)

- 中村 純・吉村 玲児：うつ病の基礎知識 産業保健 21 10(3):4 - 8 2005 年 1 月
- 中村 純：事業場の産業保健スタッフによるケアをどのように実施するか
- 産業医ジャーナル 28(2):24 - 29 2005 年 3 月
- 中村 純：勤労者の自殺とうつ病の現状 臨精薬理 8(4):583 - 584 2005 年 4 月
- 中野 英樹・寺尾 岳・新開 隆弘・岩田 昇・中村 純：福岡県の自殺者の危険因子について ~県内の精神科医からのアンケート調査による九州精神医 51(1):67 - 2005 年 4 月
- 中村 純・辻 尚志郎：気分障害の罹患と再発における性差性差と医療 2(5):37 - 39 2005 年 5 月
- 後藤 牧子・上田 展久・吉村 玲児・柿原 慎吾・加治 恭子・山田 恭久・新開 浩二・中島 満美・岩田 昇・樋口 輝彦・中村 純：Social Adaptation Self-evaluation Scale (SASS) 日本語版の信頼性および妥当性 精神医 47(5):483 - 489 2005 年 5 月
- 副田 秀二・加来 明希子：メンタルヘルス不全者への対応経験は管理監督者教育の自覚的理解度に影響する 産業医ジャーナル 28(3):59 - 62 2005 年 5 月
- 中村 純：「うつ状態」と自殺 臨精医 34(5):677 - 680 2005 年 5 月
- 吉村 玲児・中村 純：うつ病と産業保健 精神 6(6):573 - 577 2005 年 6 月
- 中村 純：産業医と精神科医との連携による職域のメンタルヘルスクアータ手法と実際 産業医学レビュー 18(3):139 - 152 2005 年 11 月

#### (鈴木班)

- Tokui N, Suzuki H, Udaka T, Hiraki N, Fujimura T, Fujimura K, Makishima K: Delayed-onset temporary auditory threshold shift following head blow in guinea pigs. Hear Res 199: 111-116, 2005.
- Shiomori T, Udaka T, Tokui N, Morio T, Ohbuchi T, Suzuki H: Giant myoepithelioma of the upper lip. Acta Otolaryngol 125: 894-898, 2005.
- Fujimura T, Suzuki H, Shimizu T, Tokui N, Kitamura T, Udaka T, Doi Y: Pathological alterations of strial capillaries in dominant white spotting W/W<sup>v</sup> mice. Hear Res 209: 53-59, 2005.
- Udaka T, Hiraki N, Shiomori T, Miyamoto H, Tokui N, Fujimura T, Suzuki H: Eikenella corrodens in head and neck infections. J Infection (in press)
- Suzuki H, Katoh A, Udaka T, Shiomori T, Fujimura T, Fujimura K, Kitamura T: Hyalinizing clear cell carcinoma arising from the base of the tongue. Acta Otolaryngol (in press)
- Udaka T, Yamamoto H, Shiomori T, Fujimura T, Suzuki H: Myxofibrosarcoma of the neck. J Laryngol Otol (in press)
- 荻ノ沢泰司・安部治彦・剣卓夫・河野律子：ペースメーカー患者の予後規定因子 \_ 圧受容体反射機能からみたペーシングモードの影響；Therapeutic Research 26: 1875-1877, 2005.
- 荻ノ沢泰司、竹政啓子、河野律子、安部治彦：右室流出路ペーシングの合併症\_\_右室流出路ペーシングにより muscle twitching をきたした一例\_\_。Therapeutic Research 26: 483-486, 2005.
- 安部治彦、北村拓朗、荻ノ沢泰司、竹政啓子、河野律子、中島康秀、白石隆吉、荒木 優、村里嘉

信：ペースメーカー患者における睡眠呼吸障害の発生頻度とペーシング治療の効果 心臓 37: 11-13, 2005

- Oginosawa Y, Abe H, Takemasa H, Kohno R: Right ventricular outflow tract endocardial pacing complicated by intercostal muscle twitching. *Pacing Clin Electrophysiol* 28: 476-7, 2005.
- 河野律子、安部治彦：房室ブロック：neurally mediated syncope (NMS). 「新・心臓病診療プラクティス」7：心電図で診る・治す（編集：清水昭彦、笠貫 宏）、文光堂、東京 in press
- 河野律子、安部治彦、荻ノ沢泰司、長友敏寿、中島康秀：重症起立性低血圧に対する高頻度心臓ペーシングの効果 心臓 in press
- 河野律子、安部治彦：Bedside Teaching. 神経調節性失神の運動療法 呼吸と循環 in press
- 安部治彦、河野律子、住吉正孝：神経調節性失神「失神の診断と治療」（今泉 勉 監修、安部治彦 編集）、メデイカルレビュー社 61-76, 2006

厚生労働科学研究研究費補助金  
労働安全衛生総合研究事業

**職場における心臓突然死や事故発生に及ぼす  
失神・睡眠障害の潜在危険因子の早期発見と  
その対策に関する総合的研究**

平成17年度 研究報告書

平成18（2006）年3月 印刷・発行

発行者 厚生労働省労働安全衛生総合研究事業

職場における心臓突然死や事故発生に及ぼす失神・睡眠障害の潜在危険因子の早期発見とその対策に関する総合的研究・研究班

主任研究者 安部 治彦

北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1  
産業医科大学 第二内科学  
TEL：093-603-1611（内線 2432）

印刷所 （有）ふじ印刷  
北九州市八幡西区本城東4-8-14  
TEL：093-691-0460